機密ファイル復号プログラムの使い方

2017-9-29 版

株式会社日立ソリューションズ

1. はじめに

本書は，弊社のサイトよりダウンロードした機密ファイル復号プログラム（hbnarcj.exe）の使い方を説明しています。

1.1 機密ファイル復号プログラムとは

機密ファイル復号プログラムとは，機密ファイルを復号するプログラムです。機密ファイルとは暗号化され，パスワードで保護されたファイルのことです。

1.2 対象製品

次の表に示す製品で作成した機密ファイルの復号が可能です。

表 1-1 対象製品

対象製品	対象バージョン	
	日本語版	英語版
秘文 AE Information Cypher	07-50 以降のバージョン	08-01 以降のバージョン
秘文 AE Optical Disc Encryption	09-00-/C 以降および 09-10 以降のバージョン	なし
秘文 AE MailGuard	07-50 以降のバージョン	なし
秘文 AE 開発キット	07-50 以降のバージョン	なし
秘文 File Encryption	07-51 以降のバージョン	なし
秘文 AE ContentsGate Base	10-00 以降のバージョン	なし
秘文 AE ContentsGate 開発キット	10-00 以降のバージョン	なし
秘文 AE SmartDevice Extension	10-02 以降のバージョン	なし
秘文 AE SmartDevice Encryption for Windows	10-02 以降のバージョン	なし
秘文 Server Extension	10-00 以降のバージョン	なし
ContentsGate Base	01-00 以降のバージョン	なし
ContentsGate 開発キット	01-03 以降のバージョン	なし
JP1/秘文 Advanced Edition Information Cypher	07-51 以降のバージョン	08-01 以降のバージョン
JP1/秘文 Advanced Edition Optical Disc Encryption	09-00-/C 以降および 09-10 以降のバージョン	なし
JP1/秘文 Advanced Edition MailGuard	07-51 以降のバージョン	なし
JP1/秘文 Advanced Edition 開発キット	07-51 以降のバージョン	なし
JP1/秘文 Advanced Edition File Encryption	07-52 以降のバージョン	なし

1.3 機密ファイル復号プログラムの実行環境

表 1-2 機密ファイル復号プログラムの実行環境

項目	内容
OS※1	次のどれかの OS がインストールされていることが前提です。なお，64 ビット版の Windows では，WOW64※2 モードだけに対応しています。また，Windows Vista については，32 ビット版の Windows だけに対応しています。 • Windows Vista Business（Service Pack 1，または Service Pack 2）※6 • Windows Vista Enterprise（Service Pack 1，または Service Pack 2）※6 • Windows Vista Home Basic（Service Pack 1，または Service Pack 2）※6 Windows Vista Home Premium（Service Pack 1，または Service Pack 2）※6 • Windows Vista Ultimate（Service Pack 1，または Service Pack 2）※6 • Windows 7 Home Premium（Service Pack なし，または Service Pack 1）※6 • Windows 7 Professional（Service Pack なし，または Service Pack 1）※6 • Windows 7 Ultimate（Service Pack なし，または Service Pack 1）※6 • Windows 7 Enterprise（Service Pack なし，または Service Pack 1）※6 • Windows 8(無印) • Windows 8 Pro • Windows 8 Enterprise • Windows 8.1(無印)（Update なし，または Update） • Windows 8.1 Pro（Update なし，または Update） • Windows 8.1 Enterprise（Update なし，または Update） • Windows 10 Pro • Windows 10 Enterprise • Windows Server 2008 Standard（Service Pack なし，または Service Pack 2）※3 ※6 • Windows Server 2008 Enterprise（Service Pack なし，または Service Pack 2）※3 ※6 • Windows Server 2008 R2 Standard（Service Pack なし，または Service Pack 1）※3 ※6 • Windows Server 2008 R2 Enterprise（Service Pack なし，または Service Pack 1）※3 ※6 • Windows Server 2012 Standard※4 • Windows Server 2012 Datacenter※4 • Windows Server 2012 R2 Standard（Update なし，または Update）※4 • Windows Server 2012 R2 Datacenter（Update なし，または Update）※4 • Windows Server 2016 Standard※5 • Windows Server 2016 Datacenter※5
CPU	Intel Pentium 200 MHz 相当以上
メモリ	64MB 以上 なお，インストールされているソフトウェアなど，ご使用の環境によっては，最小メモリ所要量より多くのメモリ容量が必要になる場合があります。
ハードディスク	1MB 以上の空き容量
対応機種	PC/AT 互換機

注※1 各日本語版に対応しています。
注※2 WOW64 モードとは，64 ビット版の Windows 上で 32 ビット版の Windows をエミュレートする，Windows の動作モードのことです。
注※3 Server Core インストールには対応していません。
注※4 Server Core および最小サーバーインターフェイスの構成には対応していません。
注※5 Server Core および Nano Server の構成には対応していません。
注※6 Microsoft Knowledge Base(サポート技術情報)の文書番号 2533623 で提供されている修正プログラムを適用する必要があります。

2. 機密ファイル復号プログラムの実行

2.1 インストール

ダウンロードした「hbnarcj.exe」を任意のフォルダに格納してください。

2.2 プログラムの実行

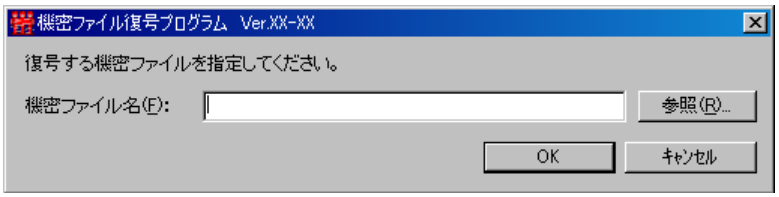
(1) 機密ファイル復号プログラムの単体での起動

機密ファイル復号プログラムを単体で起動して，機密ファイルを復号する手順を次に示します。

1. **次に示すどちらかの方法で機密ファイル復号プログラムを起動します。**
   - エクスプローラで機密ファイル復号プログラム（hbnarcj.exe）をダブルクリック
   - コマンドプロンプトを起動して，機密ファイル復号プログラム（hbnarcj.exe）のあるフォルダに移動してから，次に示すコマンドを実行

```
hbnarcj.exe
```

2. **機密ファイル選択画面で，復号する機密ファイル名を入力して，［OK］ボタンをクリックします。**

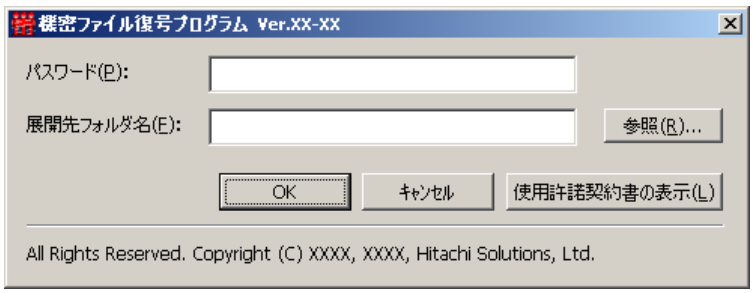


機密ファイル名

復号する機密ファイル名を入力します。

3. **パスワード認証画面で，使用条件を確認したあと，パスワードおよび展開先フォルダ名を入力して，［OK］ボタンをクリックします。**

パスワードが認証されて，「展開先フォルダ名」で指定したフォルダに展開されます。



パスワード

機密ファイルを復号するためのパスワードを入力します。

展開先フォルダ名

機密ファイルを展開するフォルダ名を入力します。フォルダ名はフルパスで指定してください。
なお，機密ファイルに含まれるファイルに，展開後のフルパスの長さが 255 文字を超えるファイルがある場合，復号できません。

使用許諾契約書の表示

機密ファイル復号プログラムの使用条件が表示されます。使用する前に必ず内容を確認してください。

(2) 復号するファイル名を指定しての起動

復号するファイル名を指定して機密ファイル復号プログラムを起動し，機密ファイルを復号する手順を次に示します。

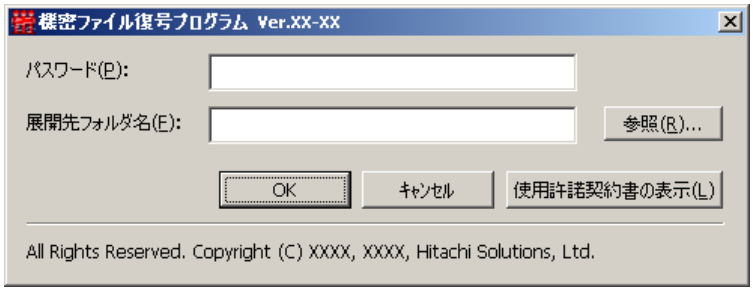
1. **次に示すどちらかの方法で機密ファイル復号プログラムを起動します。**
   - エクスプローラで機密ファイルを機密ファイル復号プログラム（hbnarcj.exe）にドラッグ＆ドロップ
   - コマンドプロンプトを起動して，機密ファイル復号プログラム（hbnarcj.exe）のあるフォルダに移動してから，次に示すコマンドを実行

```
hbnarcj.exe△※1機密ファイル名※2
```

注※1　半角スペースを示します。
注※2　スペースを含む機密ファイル名（パス）を指定する場合には，「"」で囲んでください。

2. **パスワード認証画面で，使用条件を確認したあと，パスワードおよび展開先フォルダ名を入力して，［OK］ボタンをクリックします。**

パスワードが認証されて，「展開先フォルダ名」で指定したフォルダに展開されます。



パスワード

機密ファイルを復号するためのパスワードを入力します。

展開先フォルダ名

機密ファイルを展開するフォルダ名を入力します。フォルダ名はフルパスで指定してください。
なお，機密ファイルに含まれるファイルに，展開後のフルパスの長さが 255 文字を超えるファイルがある場合，復号できません。

使用許諾契約書の表示

機密ファイル復号プログラムの使用条件が表示されます。使用する前に必ず内容を確認してください。

参考
機密ファイル復号プログラムを，機密ファイルを開くプログラムとして OS に設定すると，機密ファイルをダブルクリックして機密ファイル復号プログラムを起動できます。
なお，ファイルを開くプログラムを設定する方法については各 OS のオンラインヘルプを参照してください。

2.3　アンインストール

2.1 で格納したファイルを削除してください。

3.　お問い合わせ先

最新の情報は，弊社までお問い合わせください。

URL：https://www.hitachi-solutions.co.jp/cgi-bin/products/hibun.html

4.　商標

HITACHI，JP1 は，株式会社 日立製作所の商標または登録商標です。

Microsoft は，米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Pentium は，アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

Windows は, 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows Server は，米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows Vista は，米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

秘文は，株式会社日立ソリューションズの登録商標です。

その他記載の会社名，製品名などは，それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

All Rights Reserved. Copyright (C) 2017, Hitachi Solutions, Ltd.